



## 益々のご活躍を！～2018年度永年功労表彰式～

5月12日(土)千葉市生涯学習センター会議室において、2018年度永年功労表彰式を開催いたしました。

昨年度から10年表彰は記念品を送付し、20年表彰と30年表彰は当日ご出席いただきました表彰者の皆様に山岸委員長より記念品として表彰盾が贈られました。残念ながらご都合でご欠席された方々には後日発送にてお届けいたしました。

＜10年表彰者＞190名(記念品として10年表彰トスコインを送付)

＜20年表彰者＞相沢 弘幸氏、石井 光信氏、小泉 浩史氏、篠田 実男氏、田中 英男氏、山野邊 泰洋氏

＜30年表彰者＞柿沼 輝信氏、齋藤 孝一氏、鷺 慎一氏、櫻井 得雄氏、相岡 浩康氏、鈴木 正則氏、高橋 健志氏、長嶺 和男氏、藤枝 良爾氏、藤田 直行氏



当日ご出席いただいた皆様

前列左から 相岡氏、櫻井氏、山岸委員長、鷺氏、齋藤氏、柿沼氏  
後列左から 長嶺氏、藤枝氏、相沢氏、藤田氏、石井氏、田中氏、篠田氏、鈴木氏

### 目次

・2018年度永年功労表彰式	・・・1～4	・昇級者のみなさま紹介	・・・10～11
・決勝審判の紹介	・・・4～5	・レフェリーフィットネスコラム	・・・11～12
・決勝審判インタビュー	・・・5～6	・推薦審査、昇級認定審査のお知らせ	・・・12～15
・今日も地域で頑張っています！！	・・・7～9	・アンケート結果のご報告	・・・15
・ユース&若手審判員研修会開催	・・・9	・更新講習会のお知らせ(フットサル)	・・・16
		・その他お知らせ	・・・16

表彰者の皆様よりお言葉を頂戴しましたのでご紹介いたします。

《20年表彰者》



● 相沢 弘幸(あいざわ ひろゆき)

本日はありがとうございます。銚子地区で審判活動をしています。顕著な功績はありませんが、長年続けてきたことに対して表彰していただき感謝申し上げます。この表彰は私個人だけでなくこれまで私を支えてくれた家族、職場、地域の仲間皆の表彰と思っています。3級取得時に始めたランニングが趣味になりこれまで近隣のマラソン大会に50回余り出場しています。微力ですがもう少しだけ(笑)活動していきたいと思えます。



● 石井 光信(いしい みつのぶ)

息子が小学校1年生からサッカーを始めて、所属先のクラブの応援で「お父さん一緒にサッカーの指導をしませんか？」からの審判取得で息子に付いて試合に帯同するようになり、高学年になると白熱した試合の経験もしましたが、終了5分前に終了のホイッスルを吹く始末で先輩が第4審判だったので、(私に合図で早い、言葉で早いよ～～?)で右手の時計を見て(汗)ごめん続けましょう!と言った事を覚えています。両チームには平謝りした事は忘れません(習志野 秋津のグラウンドです)数年すると3級を受けてみないかとチーム(旧生浜FC現在HAMANO FC)からお話を頂き審判研修を宿泊で行ったり、(上級者だけですが副審をさせて頂いたりして3級試験へ、今でも覚えています。試験時にはみなさん暖かく特に12分間走時には当時社会人審判をしていた矢作さんが審判しながら【がんばれ!】応援してくれたし、岡田様、呉羽様、高萩様、笠川様には応援やら叱咤激励やら”今のイエローじゃあないの??”とかいろいろ指導を受け、小学生、中学生、社会人、1部、3部 シニア層まで走り続けて今日に至ります。(早いです)

本日に千葉県、習志野市、市川、船橋、浦安、東総、佐倉、成田サッカー関係者の皆様大変ご迷惑をお掛け致しました。審判歴22年61歳、多少の間違いは許して?があるかも知れませんが年齢でお許しを。。。本日は本当にありがとうございます。今後も宜しくお願ひ致します。



● 篠田 実男(しのだ じつお)

袖ヶ浦市の平川サッカークラブで約30年間、子供たちと一緒に楽しく活動してまいりました。振り返ってみるとチームの立ち上げの時から審判活動に携わり、最初の公式戦の審判では緊張しながらやったことを思い出します。また、週末には競技規則をめぐって、こんなことが起こったらどうしよう?と、シミュレーションをしておりました。あと何年出来るかわかりませんが、初心を忘れずに準備を行い、子供たちの役に立てたら、と思っております。本日は本当にありがとうございました。



● 田中 英男(たなか ひでお)

現在千葉市の4種で活動を行っております。こちらに出るきっかけとなったのが、旧知の仲である習志野市の大日向さんが昨年表彰されているのをレフェリーニュースで目にして、私も調べてみたところ25年以上活動しており、今回応募させていただきました。私の審判取得のきっかけは、社会人で選手をするときに、審判資格を持っていないと登録してもらえなかったことから取得し、現在もシニアで、またコーチとしても活動して今に至っております。微力ですが、今後も子供たちの力になれるよう活動していけたら、と思えます。今日はどうもありがとうございました。

《30年表彰者》



● 柿沼 輝信(かきぬま てるのぶ)

早いものでもう30年が過ぎました。振り返ってみると、先輩から資格を取るよう言われて初めたのですが、自治体の大会に選手として出た時に不可解な判定などもあり、自分も奮起して同じ色のワッペンを取って、正確なレフェリングを目指して頑張ってきました。その後、日本代表やオリンピック代表の練習試合や、Jリーグ開幕当初は第4審判なども担当させていただき、いい事もたくさんありました。あとどれくらいできるかわかりませんが、これからも千葉県のために頑張っていきたいと思えます。本日はありがとうございました。



● **齋藤 孝一(さいとう こういち)**

現在は成田市サッカー協会で副理事長をしています。私が資格を取ったのはJFAの常任理事である松崎さんに成田市の協会として必要だからと、そそのかされまして(笑)、それからとなります。その後3級となり、上位も目指したのですが仕事の都合上、難しくその後は指導の方を担当しています。これからは身体が動く限りは頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。



● **鷺 慎一(さぎ しんいち)**

流山市の初石少年サッカークラブに所属し、今年で33年になります。クラブではみんなで4級の資格を取り、その後3級に昇格しました。C級のコーチ資格も取り、主にコーチをメインに活動してきました。その後、流山市少年サッカー連盟の審判担当理事になり、その頃から多くの審判仲間と知り合い、中学生の大会なども担当させていただき活動範囲が広がりました。本当に感謝しています。また、うちの家内も3級審判員で、家に帰ると二人で反省会をしています(笑)。ありがとうございました。

● **櫻井 得雄(さくらい とくお)**

千葉市の3種に所属しています。最近、公式戦は若い人に審判を任せていますが、先日のスプリングカップでは私も旗を振り、「最年長記録では？」と言われました。まだ現役で頑張りますし、今年のネンリンピックでは、選手として参加する予定です。これからも多くの方々と協力して審判活動をしていきたいと思ひます。ありがとうございました。



● **相岡 浩康(すぎおか ひろやす)**

船橋市の相岡です。本当に長いようで短い30年でした。審判活動を通じてたくさんのサッカー関係者と知り合いになれた事が私の一番の財産です。県委員会のみなさん、船橋市のみなさんに感謝いたします。これからもよろしくお願ひします。

● **鈴木 正則(すずき まさのり)**

中学校の教員に採用されて、サッカー部の顧問になったのがきっかけで、浦安市をスタートにその後市川市で3種を担当させていただきました。現在は船橋市の高校に勤務しております。指導者の資格をB級まで取得させていただき、審判も2級を目指した時期もありました。子供たちのために今後も審判と指導の両輪で頑張ります。ありがとうございました。



● **高橋 健志(たかはし けんじ)**

大学2年生の時に東京都リーグで資格が必要になり取りました。当時、監督の教授が永嶋正俊先生で元国際審判ということもあり審判に対する考え方に大きな影響を受けました。卒業後、千葉市に教員として採用され、サッカー部の指導と審判活動を両立して2級まで取得することができました。指導者と審判の両立は大変でしたがお世話になった方々への恩返しと思い頑張ってきました。私の息子が幼稚園児の時、馬場さん(現山岸委員長)にサッカーを覚えてもらうなど、楽しい思い出がたくさんあります。これからもよろしくお願ひします。



● **長嶺 和男(ながみね かずお)**

1986年クラブ創設と共に審判の資格が必要ということで取りました。その頃から30年頑張ってきましたが、これも委員会はじめみなさまのおかげと思っています。今はインストラクターの方で皆さまとお会いする事が多いですが、今後も身体の動く限り頑張っていきます。



藤枝氏

● 藤枝 良爾(ふじえだ りょうじ)

我孫子市から来た藤枝と申します。ずーっと4級でここまで来ました。教員となり昭和56年に資格を取って、部活動の顧問と両立してきました。今日、この場に出られたのは、教え子が我孫子市の中学校の顧問になり「先生も長くやっているのだから、表彰をもらえるのでは？」と推薦されたおかげです。おかげさまで、教え子が何人か中学校のサッカー部の顧問になり、千葉県サッカーのために少しは貢献できたかな？と思っております。これからも出来る限り現場で、子供たちの前で頑張りたいと思います。ありがとうございました。



藤田氏

● 藤田 直行(ふじた なおゆき)

浦安で現在も審判活動しています。審判は子供の入った少年チームで帯同審判が必要とのことで始めたものです。当時、浦安にはきちんとした組織もなく、4種の仲間とサッカー協会少年部や審判部を作り活動を始めたわけですが、その後、県の委員会でも活躍される方が出てきて、少しはお役に立てたかな？と思っています。私は赤いちゃんちゃんこを着てから7年経っていますが、現在も健康で活動できるのは審判のおかげと思っています。県の委員会の皆さまや、仲間たちにも感謝しております。本日はありがとうございました。

当日、都合によりご欠席された方々からメッセージを頂きましたので、ご紹介いたします。

● 小泉 浩史(こいずみ ひろし)

私が大学生の時に選手として入部していたチームが関東大学リーグに所属していた事がきっかけで審判員の資格を取りました。東京都で4年、千葉県で20年、関東大学サッカーや県社会人サッカーでレフェリーを続けてきました。多くの方々の協力があって今回20年の永年表彰を頂く事ができました。この場をお借りして御礼申し上げます。現在はサッカーをプレーする事もレフェリーをする事も厳しくなってきましたが、これからもサッカーを楽しみたいと思います。

● 山野邊 泰洋(やまのべ やすひろ)

どうしても審判を担当することになり、試合はPK戦となり任務がおぼつかなく、以来連続して審判資格を更新。近頃の楽しみは配布されたサッカー競技規則の読破や孫のサッカー観戦です。長年のサッカーに感謝です。

表彰された皆さま、長年に渡り千葉県のサッカー会に協力していただき、ありがとうございました。表彰式では様々な思い出話を聞かせていただき、和やかな雰囲気でした。是非、来年度も多くの方々の参加お待ちしております。

## 日本クラブユース (U-15) サッカー選手権 千葉県大会 決勝戦

2018年6月3日(日) 13:40キックオフ ～第一カッターフィールド～

ドラゴンズ 1-2 (1-2, 0-0) Wings

主審:杉田 直樹氏 副審:小林 章浩氏、並木 佑磨氏、第4の審判員:松澤 誉氏

暑い中、素晴らしいレフェリングをありがとうございました。



左から並木氏、杉田氏、松澤氏、小林氏



## 第23回千葉県サッカー選手権大会兼天皇杯JFA第98回全日本サッカー選手権大会千葉県予選

2018年5月13日(日)13:00キックオフ ~フクダ電子アリーナ~

プリオベッカ浦安 1(0-0,1-2)2 VONDS市原FC

主審:金次 雄之介氏、副審:森田 秀一氏、菊池 俊吾氏、第4の審判員:小西 和幸氏(文中敬称略)

千葉県の天皇杯代表を決めるこの試合。ポツポツ雨が降る中のキックオフ。VONDS市原が先制してすぐにプリオベッカ浦安が点を取り返す戦いになりました。試合後半には雨も強くなり、このまま延長戦突入かと思ったところで、VONDS市原が決勝点を決め、千葉県代表の座を決めました。この日、試合を担当したレフェリーの中にフレッシュな顔を発見したので、その方にスポットを当ててインタビューをしてみました!



左から菊池氏、金次氏、小西氏、森田氏

Q. 菊池さん、2級昇級おめでとうございます。昇級してすぐこのような舞台を経験していかがでしたか?

菊池 : ありがとうございます。このような大舞台で副審を務めることができ大変光栄です。貴重な経験をさせていただきました。この試合の緊張感、または選手やチームスタッフ、サポーターの想いがひしひしと伝わってきました。この試合では判定が難しい部分が多くありましたが、試合を通し、副審を最後までやり遂げられてホッとしています。

Q. なんでも、選手から華麗な転身を回ったそうですが、答えられる範囲で構わないので、簡単に経歴など教えて頂けますか?

菊池 : 中学、高校とジェフユナイテッド千葉の下部組織に所属していました。中学3年生、高校3年生ではキャプテンも務め多くの経験をさせていただきました。高校3年生のときにユース審判員として県リーグの副審を務めたところ、その場には千葉県1級審判員の五十嵐さんがいて、そのときに審判界にお誘いを頂いたことが審判を始めたきっかけです。



菊池氏

Q. レフェリーの立場になってみて感じることや見える景色など、違いやギャップ、または共通することなどはありますか?

菊池 : 選手とレフェリーの大きな違いは色々なところに気を遣わなければいけないところだと思っています。私が選手の時、試合前や試合中には自分やチームのことだけを考えていればいいだけでした。しかし、レフェリーの立場ではそういうわけにはいきません。試合の運営上、試合前にやらなければならないことはたくさんあります。試合中も負傷している選手が出た場合は安全を優先したり、選手の温度を把握してゲームをコントロールしたりしなければなりません。このように気を遣う部分が多いのが選手とレフェリーの大きな差だと思っています。

共通することは選手でもレフェリーでもサッカーは楽しくて、難しいということです。審判を始める前はこんなに奥深いものだとは思っていませんでした。この奥深さが楽しくて面白いと思います。そして、選手でもレフェリーでも人間なのでミスをします。完璧なプレー、ジャッジをすることを目指すことはもちろんですがなかなかできない。毎試合のように課題が出てきて難しさを感じます。これは選手もレフェリーも一緒だと思っています。

Q. 選手の中にはレフェリーをやりたいけど言い出せない方、残念ながら嫌々やっている方など様々だと思いますが、そんな人々へ何か一言頂けますか？

**菊池：**レフェリーをやりたいけど言い出せない方はもしかしたら周囲の反対を受けそうとか他の選手に冷やかされそうなどの理由で言い出せないのかもしれませんが。レフェリーは報われないものでも恥ずかしいものでもありません。レフェリーも選手もサッカーに関わるものとしては上も下もなく平等だと思っています。まずは勇気を出してレフェリーとして活動できる環境を探してみてチャレンジしてみてください！  
また嫌々レフェリーをしている選手には審判をすることから学ぶこともあるということを伝えたいと思います。主審でも副審でも選手と違ったプレーの見え方ができます。そういった情報の中で新しい発見があったり、選手としても役立つものがあつたりするかもしれません。意識してみるとレフェリーも面白いんだなと感じると思います。ぜひ考え方を変えてレフェリーをしてみてください！



Q. U18など、選手が帯同でレフェリーをするリーグなども多いと思います。そんな人達に皆さんから一言お願いします。

**金次：**同年代の選手から文句を言われたり、嫌な思いをすることもあると思います。なので、審判をやりたいと思わずに、サッカーを色んな角度から見る面白さを知ってもらえたら良いなと思います。新しい発見をして自身のプレーの幅や人間性の幅を広げてもらえる機会にしたいと思います。一緒にサッカーを楽しみましょう！

**森田：**レフェリーとしてサッカーに関わることで、サッカーのまた違った側面が見えてくることもあると思っています。ぜひ一緒に組むときには色々な話をしてお互いに素晴らしい機会になるようにしていきたいです。むしろ、僕もレフェリーの楽しさを伝えられるくらいに成長していきたいと思っているのでよろしくお願い致します。

**小西：**自分も大学まで競技者としてプレーしながらたまにある帯同審判を少しずつやっていく内に審判として上に行きたいと思うようになりました。帯同審判をして頂いている方の中には、試合に出られなくて、仕方なくやるという形の方もいると思います。自分もそうでした。なので、帯同審判をきっかけに少しでも審判に興味を持っていただき、大好きなサッカーに違う形で関わって行きたいという選択肢の1つとしている審判を選択してもらえれば、嬉しいと思います。

ありがとうございました！本部のてるてる坊主もニコリ笑っていました。





# 今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張って審判している方々を紹介します～

2018年2月25日(日)東葛大会

～野田市総合公園陸上競技場、天然芝～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は野田市サッカー協会審判委員会の皆さまを中心にインタビューをしました。

- ①:氏名(敬称略) ②:審判歴 ③:審判になったきっかけは?  
④:審判活動で印象に残っていること ⑤:これだから審判は辞められない審判の魅力とは?



対馬氏

- ①:対馬 匠(つしま たくみ)  
②:約5年  
③:子供がサッカークラブに入団した事で、コーチになったのがきっかけです  
④:特にどの試合と言うのはないですが、レフェリングを褒められた時は、嬉しかったですね(笑)  
⑤:真剣勝負の一番近いところで関わるところです



実方氏

- ①:実方 洋一(じつかた よういち)  
②:24年  
③:社会人チームに所属していた頃、帯同審判が必要になり取得しました。長男がサッカーを始めてからは、何のためらいもなくチームの帯同審判としての活動に繋がっていきました  
④:4種1人制審判でのことですが、試合中の判定に少し不満があったような選手たちが、試合後挨拶に来てくれたことです(試合後のグリーンカードの効果かもしれません)  
⑤:常にどんな試合でも全力で取組んでいます、その試合を振返れば、次への課題が見つかる(見つかってしまう?)こと。課題の克服に向けてチャレンジの連続ですね



前田氏

- ①:前田 浩一(まえだ こういち)  
②:約6年  
③:地域のクラブチームで保護者コーチになり、審判の勉強を始めたのがきっかけです  
④:クラブチームの夏合宿に帯同した際、空と山に囲まれたグラウンドで笛を吹いたのがとても気持ち良かったことが印象に残っています  
⑤:いろいろな試合がありますが、どれひとつとして同じものはなく、試合を通じてプレイヤーから刺激をもらい、自分自身成長できること。なんとと言っても、試合開始と試合終了の笛は吹いていて気持ち良いです！



## 当日参加の野田市のみなさま

後列左から

- ・小西 俊一氏 ・佐藤 智成氏 ・土屋 哲氏
- ・対馬 匠氏 ・野口 章弘氏

前列左から

- ・山崎 久氏 ・実方 洋一氏 ・高須賀 清司委員長
- ・荒巻 賢一氏



土屋氏

- ①:土屋 哲也(つちや てつや)
- ②:13年
- ③:子供がサッカーを初めて、チームの監督にすすめられて資格を取りました
- ④:割り当てを頂くようになったばかりのころ、上級審判員の方々が凄かったことです
- ⑤:試合が終わった瞬間が好きでそれが魅力です、その後、反省したりしているので、短い時間ですが



小西氏

- ①:小西 俊一(こにし しゅんいち)
- ②:約23年(審判資格は一度失効経験あり)
- ③:先輩に誘われ子供がクラブチームに入り、自分もコーチとして活動するようになったのがきっかけでした
- ④:地元の市民大会(一種)のレフェリーをしたとき、ボールを追うのに必死でレフェリングに集中力をかき、選手にはブツブツ言われ、とても悔しい思いをした事がありました
- ⑤:試合後に試合を見ていた方、ベンチにいたコーチ、時には選手から「ナイスジャッジ」、「公平なレフェリングでした」と声をかけて頂いたときにはたいへん嬉しく思いますし、さらにスキルアップ目指し努力を続けようと思います



荒巻氏

- ①:荒巻 賢一(あらまき けんいち)
- ②:平成30年7月で5年になります
- ③:自分の息子が、スポーツ少年団に所属しており、何か協力できる事はないかと取得しました
- ④:息子が小学6年生の時、県リーグ戦で帯同審判をしていた時、他のチームの選手たちが自分を覚えてくれていて、挨拶してくれた時  
あと、土砂降りの中での審判、寒い時期だったので、子供達も可哀そうでした、...
- ⑤:自分は、4種を中心に活動させて頂いているので、子供たちがゴールを決めたりした時、喜んでいる姿が一番近くで見られる事と、怪我やトラブル無く、ゲームを終えられた時



- ①:山崎 久(やまざき ひさし)
- ②:約10年になります(トスコインありがとうございました！)
- ③:少年サッカーチームの父兄コーチだったので、帯同審判として活動始めたのがきっかけです  
審判資格を取得し始めはほとんど審判員として活動はしていませんでしたが、子どもが卒団してから3級を取得し県の割り当てを頂き始めました。
- ④:色々ありますが、一番は審判活動を活発に行おうと思った試合になります  
市民大会で、試合会場の誰もが大荒れになると予想される試合の主審判当を頂いた時に、なんとか何事もなく無事に試合が終わり、負けた方のチームの選手から「ありがとうございました。これからもよろしく！」って言われたことです  
あの時は本当に「審判活動って良いな！」って思いました。
- ⑤:1. 皆さんと一緒に楽しく活動できること(みなさん良い人ばかりでいつも助かっています)  
審判員だけでなくチームの監督や選手達などたくさんの知り合いが増えました！これからもよろしくお願ひ致します
2. 一生懸命に練習し試合に臨んだ選手達と一緒に素晴らしい試合ができる事です  
一つ一つの素晴らしいプレーを近くで見られたり、緊張感のある試合が終わった後、結果に対して泣いたり笑ったりしている姿に感動しています  
試合が終わってから両方の選手やチームの方たちに「ありがとうございました！」と言われると、また頑張ろうといつも思っています





## 昇級おめでとうございます

次の皆様が“憧れのワッペン”を手になされました。おめでとうございます。一層のご活躍を期待しております。

サッカー2級	菊池 俊吾氏、佐野 晴彦氏、田口 雄一氏、中山 雅之氏、三橋 美津夫氏
サッカー3級	石井 義徳氏、石橋 歩氏、江澤 晴樹氏、江澤 真樹氏、岡庭 洋平氏、茅野 祐一氏、川畑 功介氏、城村 健太郎氏、郡司 裕右氏、小林 智史氏、齋藤 英之氏、佐々木 大輔氏、澤本 真氏、渋谷 宣治氏、高橋 正国氏、竹原 和夫氏、田中 奎吾氏、田村 陸氏、中山 明秀氏、野中 柁輝氏、芳賀 哲也氏、濱田 和孝氏、牧 岳人氏、水野 高志氏、村上 均氏、山上 将伺氏、山口 宗明氏、渡辺 修氏
フットサル3級	伊田良太氏、松雄晋也氏、奈須聡子氏

昇級者の皆様の中より以下寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

● 田口 雄一氏(サッカー2級)

こんにちは！この度、2級の昇級審査に合格いたしました田口と申します。まず初めに今回の昇級審査にあたり、多大なるご支援をしてくださった山岸委員長をはじめとする審判委員会の皆様、地元松戸で日ごろ審判活動をご支援してくださった松戸市審判委員会の皆様、練習試合で審判のトレーニングをさせてくださった母校の恩師、そして友人、家族。これら多くの方々のご支援ご声援があつての成果だと思っております。この場を借りて皆様へお礼申し上げます。本当にありがとうございます！！

私が初めて審判の資格を取得したのが中学1年生の時だったので、約15年かけて2級に辿り着くという大変長い時間がかかりました。途中、仕事の関係で約3年間審判活動ができない時期もありましたが、心の中でいつか必ず昇級するんだという想いを一度も切らすことなく燃やし続けることができたので、自分で環境を変え、審判活動に再び復帰し、今回のこの昇級まで駆け抜けることができました。現在28歳で決して審判として若い年齢ではありませんが、2級に上がることはゴールではなく、あくまでも通過点ですので、ここを新たなスタートとして今後も大好きな審判活動に全力で取り組んでまいります。改めまして、この度はありがとうございます！そしてこれからも精一杯頑張ってまいりますので、田口の活躍にご期待ください！！



2級昇格者のみなさま、左から三橋氏、菊池氏、佐野氏、田口氏、中山氏

● 澤本 真氏(サッカー3級)

皆様こんにちは。船橋市の澤本と申します。満開の桜の中行われた4月の3級昇級試験で合格することができました。次のステージのスタートラインに立ち、憧れのワッペンをつけてレフェリー活動ができる喜びと期待でワクワクしています！

サッカーのレフェリー活動は、小学生の息子のサッカーチームで帯同審判のために資格取得したのがきっかけです。自分が選手だった頃には触れてこなかった競技規則を読み、こんなに奥が深かったんだと驚きました。チームの帯同審判として多くの試合を経験させてもらったことや上級レフェリーの方々のアドバイスもいただいたことで、自信をもってジャッジできることが多くなりました。特に船橋レフェリートレーニングに参加するようになってからは、競技規則を読んだだけではわからないポジショニングやファウルの見極め、シグナルの仕方、フラッグテクニックなど様々な技術を学ぶ機会があり、それが試合で実践できた時にはとても充実感があります！

最近では、サッカーを見る視点がどんどんレフェリー目線に変わっていき、今では息子以上に自分が楽しみながら活動しています。今後も楽しんでレフェリー活動を続けていく為に、体調管理に気をつけ、選手に全力で試合に臨んでもらえるよう説得力のあるレフェリングを目指して取り組んでいきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。



澤本氏

● 渋木 宣治氏(サッカー3級)

松戸市在住の渋木と申します。まず、今回の3級審判員昇級認定審査を受験するにあたりまして、松戸市サッカー協会4種委員会審判部をはじめ、各方面の皆様からご指導、アドバイスを頂戴したことに對しまして深く感謝いたします。

私が審判を取得したのは、今から4年前に息子が所属していた地元チームのコーチとしてお世話になったことがきっかけでした。そして、ある大会で、他チーム3級審判のレフェリングを見て、試合開始前・試合中常に周囲に目を配りながら、ゲームコントロールしている姿に感銘し、3級取得への夢が、はっきりとしたものになりました。しかし、初審判(副審)の時にはジャッジの難しさを体験したことが悔しさとなり、反省の日々が続きました。

3級審判員の資格取得がゴールではなく、こらからの始まりであることを肝に銘じ、ピッチ上において、選手達がベストパフォーマンスを發揮できるようなレフェリングを心掛け、引き続き先輩方からのご指導、また、同時期に3級審判員を取得した所属チームの同僚と共に切磋琢磨しながら、より一層審判技術を向上させてまいりたいと考えております。



## レフェリーフィットフィットネスコラム

### 今回は、【conditioning】について！

いよいよ暑い夏がやって来ます。夏の試合に向けての準備はいかがでしょうか。子供たちをはじめ、選手たちも練習、試合、大会とサッカーを楽しむ機会が多いのではないのでしょうか。当然、私たち審判員も活動する機会があります。



Referee Physical Coach

牛尾眞一郎

温度

→ 影響 →

レフェリング

特に競技時間の長いサッカーはネガティブな影響があるとされています。

そこで、**暑熱対策(暑熱馴化)** が大切になってきます。

通常、我々は暑いときは汗をかいたり、寒いときはふるえたりして体温を一定に保とうとします。しかし、この時期は外気温の急激な上昇に対して、熱を体外に逃がす熱放散機能が準備できていない時期です。したがって、過度な体温上昇を招きやすく、そのことが原因となって熱中症を発症するケースが増えると考えられています。

暑熱ストレスに対する抵抗力(暑熱耐性)は暑熱環境に繰り返しさらされたり、そのような環境下で持久性のトレーニングを繰り返したりすることによって徐々に高めることができるとされています。

### 暑熱対策 (暑熱馴化)

- ・60分から100分のトレーニング
- ・トレーニングは、中強度の運動(やや楽だなと感じるスピードでのジョギング)
- ・7から10日ほど必要
- 体温調節が効率的に働くようになる。
- 発汗量が増加する。
- 同一運動強度での心拍数の低下
- 効果は短期間では失われない

#### 【暑熱対策のポイント】

身体にかかる負荷、負担が大きくなるので、水分補給などを適切に行いましょう！

#### 【水分補給のポイント】

- ・起床時に体重や尿(色・比重)を用いて脱水状態のチェック
- ・ウォーミングアップ時に適切な水分補給を行うことで、発汗による余分な脱水を防ぐ

- ・運動中(試合時)は失われた水分や電解質を素早く、効率的に補給
- ・暑熱環境下では冷たい飲料の摂取が有効
- ・運動によって失われた水分及び電解質をなるべく早く元の状態に戻す
- ・栄養学的な戦略を踏まえた水分補給を行う(塩分量)

競技者のための暑熱対策ガイドブック(国立スポーツ科学センター, 2017)より

今回のプログラムはいかがだったでしょうか。これからもウォーミングアップ、クールダウン、トレーニング方法、走り方、リハビリ方法、栄養など一緒に勉強していきましょう

ご質問、勉強したいことありましたらどんどご連絡ください。

JFA Referee Physical Coach 牛尾眞一郎 [ushishi2010@ybb.ne.jp](mailto:ushishi2010@ybb.ne.jp)

## 《2018年度 第2回 サッカー2級審判員推薦審査のお知らせ》

2019年4月に(一社)関東サッカー協会(以下「関東協会」)が実施する2級昇格審査会に推薦するための審査です。


### 1 受験資格

- (1) 2018年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)3級審判員として登録していること。  
※申込み時に18歳以下の者が審査に参加する場合は、親権者の同意が必要。
- (2) 2級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判派遣に積極的に従事する意思があること。  
※上記の意思が確認できない場合、2次審査以降の参加を認めない。
- (3) 次の審判実績のいずれかがあること。
  - ア サッカー3級審判員として30試合以上の実績があること。
    - 30試合以上の実績のうち、公式戦(千葉県協会主催以上)の主審実績が15試合以上であること。
    - 4種の試合(8人制含む)は、主審を務めた試合のみ1日2試合に限り3種以上の試合1試合分として審判実績として計上できる。ただし、1日1試合だけの計上は認めない。  
《例》4種の主審を1日に4試合担当=4種の試合2試合分を実績として記載し、本審査の審判実績は1試合として判定する。
    - フットサルおよびビーチサッカーの審判実績は計上できない。
  - イ 顕著なサッカー歴を有している者。  
※本項目については、千葉県協会が判断する。
- (4) その他
  - ア この審査を受験する1年以内に健康診断を受け、審判活動に支障がないこと。  
※職場、学校等の健康診断を含む。
  - イ 受験者は、審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
  - ウ 2級審判員に昇級後の審判活動に従事時の事故については、関東協会または千葉県協会が加入する審判障害保険の範囲内で補償されるが、各自でスポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。

### 2 審査基準

- (1) 関東協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 1次審査(書類審査)
 

次に掲げる書類を提出すること。 審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ


  - ア 参加申込書(1次審査書類)に必要事項を記載。  
※審判委員会サイトの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー2級」の申込書を選び使用すること。また、記入例を必ず読むこと。
  - イ 公式戦主審実績記載用紙に必要事項を記載。  
※審判委員会サイトの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー2級」の実績記載用紙を使用すること。
  - ウ 審判実績確認:レフェリーズダイアリー(REFEREES' DIARY)またはレフェリーノート(SOCCER REFEREE NOTE)の審判記録のコピー提出による。
- (3) 2次審査(筆記試験および体力試験、即日合格発表)
  - 1次審査合格者に対して、次の審査を実施する。
    - ア 開催期日 2018年10月8日(月祝) 野田市総合公園(陸上競技場)
    - イ 筆記試験 競技規則に関するもの。合格基準 80点以上。

- ウ 体力試験 40m 走(6.9 秒)×6 本  
75m 走(20 秒)-25m 歩(25 秒)×32 本
- エ 講義 合格者に 2 級審判員として必要な講義を約 2 時間実施する。
- (4) 3 次審査(実技試験)  
2 次審査合格者に対して実技試験を 2 試合実施し、2 試合ともアセスメントレポートで 8.0 以上の評価で合格とする。ただし、1 試合目にあセスメントレポートでの評価が 8.0 未満の場合は不合格となる。

※詳細が決定し次第、KICKOFF に掲載します。


## 《2018年度 第2回 サッカー3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

3級審判員へ昇級を希望する方は、下記の方法によりご応募願います。

### 1 受験資格

- (1) 2018 年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)4 級審判員として登録していること。  
※申込み時に 15 歳以下の者が審査に参加する場合は、親権者の同意が必要。
- (2) 3 級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判派遣に積極的に従事する意思があること。  
※上記の意思が確認できない場合、2 次審査の参加を認めない。
- (3) 次の審判実績のいずれかがあること。  
ア サッカー4 級審判員として 10 試合以上の実績があること。  
➤ 10 試合以上の実績のうち、主審が 8 試合以上であること。  
➤ 4 種の試合(8 人制含む)は、1 日 2 試合まで限度に審判実績として計上できる。  
➤ フットサルおよびビーチサッカーの審判実績は計上できない。  
イ 顕著なサッカー歴を有している者。  
※本項目については、千葉県協会が判断する。
- (4) その他  
ア この審査を受験する 1 年以内に健康診断を受け、審判活動に支障がないこと。  
※職場、学校等の健康診断を含む。  
イ 受験者は、審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。  
ウ 3 級審判員に昇級後の審判活動に従事中の事故については、千葉県協会が加入する審判障害保険の範囲内で補償されるが、各自でスポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。

### 2 審査基準

- (1) 千葉県協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 1 次審査(書類審査)  
次に掲げる書類を提出すること。  
ア 参加申込書(1 次審査書類)に必要事項を記載。  
※審判委員会サイトの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー3 級」の申込書を選び使用すること。また、記入例を必ず読むこと。  
審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ 
- イ 審判実績確認:レフェリーズダイアリー(REFEREES' DIARY)またはレフェリーノート(SOCCER REFEREE NOTE)の審判記録のコピー提出による。
- (3) 2 次審査(筆記試験および体力試験、即日合否発表)  
1 次審査合格者に対して、次の審査を実施する。  
ア 開催期日 2018 年 10 月 8 日(月祝) 野田市総合公園(体育館・陸上競技場)  
イ 筆記試験 競技規則に関するもの。合格基準 80 点以上。  
ウ 体力試験 75m 走(25 秒)-50m 歩(30 秒)×24 本  
エ 講義 合格者に 3 級審判員として必要な講義を約 2 時間実施する。

※詳細が決定し次第、KICKOFF に掲載します。

## 《2018年度 第2回 フットサル2級審判員推薦審査のお知らせ》

(この推薦予備試験は2019年4月(予定)に行われる(一社)関東サッカー協会(以下「関東協会」)2級昇級試験のための予備テストです)

フットサル2級審判員の昇級を希望する方は、次の方法によりごチャレンジしてください。


### 1. 資格要件

- (1) 受験資格: 2018年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)サッカー3級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績を有していること。
  - ① フットサル3級審判員として、資格取得後1年以上で、15試合以上の審判を行っていること。  
※ 15試合は、都道府県リーグ2部以上のフットサルの試合の主審あるいは第2審判として審判したものを計算する。
  - ② サッカー2級審判員
- (3) 健康など
  - ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。(職場や学校などの定期健康診断を含む)
  - ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動  
フットサル2級審判員に昇級後は、(公財)日本サッカー協会や関東協会、千葉県協会の審判活動に積極的に従事できること。

### 2. 資格審査

- (1) 関東協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、18歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

### 3. 推薦審査

- 第1次審査: 書類審査
  - ① 審判実績確認: 審判手帳のコピー提出による。
  - ② 昇級認定審査参加申込書による。  
※ 審判委員会ホームページの推薦審査(F2)申込書を使用して提出  
審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ→ 
- 第2次審査: 第1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施
  - ・ 2018年10月8日(月・祝)予定(期日と会場の決定は8月に決定します)
  - ・ 筆記試験(競技規則等に関するもの) 80点以上
  - ・ 体力試験
    - 1 Speed2×20Recovery90秒男子 3.60 女子 3.90
    - 2 CODA 男子 10.30秒 女子 11.30秒
    - 3 ALIET 男子 Level14-5/885 女子 13-6/390
  - ・ 講義(2次審査合否発表後)  
合格者に2級審判員として必要な講義を約2時間実施する
- 第3次審査: 2次審査合格者に対して、実技審査を実施
  - ・ 3試合実施する。
  - 3試合共に審判アセッサー評価で8.0以上を合格とする。

### 4. 申込方法

- (1) Webでの申込手続きを完了させてください。  
**推薦審査(F2)申込書と、審判証の写真側のコピー、審判実績15試合分以上のREFEREES'DIARYまたはFUTSAL REFEREE NOTE 審判記録用紙コピー**を添付し、郵送で申込みをしてください。
- (2) 受験費用: 2,000円  
(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)

※ 詳細等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。

## 《201年度 第2回 フットサル3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

2018年度、第2回目の昇級試験を実施いたします。多くの方がチャレンジして、3級審判員として活躍されることを期待します。

### 1. 資格要件

- (1) 受験資格：2018年度の(公社)千葉県サッカー協会サッカー(以下「千葉県協会」)3級審判員、もしくはフットサル4級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績のうちどちらかを有していること
  - ①フットサル4級審判員として主審、第2審判15試合以上の審判を行っていること。
    - a. 経験対象試合は、前後半を有するフットサルの試合で、1日2試合を限度とする。
  - ②サッカー3級審判員。
- (3) 健康など
  - ③ 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。  
(職場や学校などの定期健康診断を含む)
  - ④ スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動  
フットサル3級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判活動に積極的に従事できること。

### 2. 資格審査

- (1) 千葉県協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、15歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

### 3. 認定審査

#### ● 第1次審査；書類審査

- ① 審判実績確認：審判手帳のコピー提出による。
- ② 昇級認定審査参加申込書による。

※ 審判委員会ホームページの昇級認定審査(F3)申込書を使用して提出  
審判委員会サイト(<http://cfa-referee.lolipop.jp/>)へ→



#### ● 第2次審査；第1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施

- ・ 2018年10月8日(月・祝) 予定(期日と会場の決定は8月に決定します)
- ・ 筆記試験(競技規則等に関するもの) 70点以上
- ・ 体力試験
  - 1 Speed 2×20(Recovery90秒)男子 3.70秒女子 4.00秒
  - 2 CODA 男子 10.40秒女子 11.40秒
  - 3 ALIET 男子 14-2/780 女子 13-3/300
- ・ 講義(合否発表後)  
合格者に3級審判員として必要な講義を実施する

### 4. 申込方法

- ① Webでの申込手続きを完了させてください。

昇級認定審査(F3)申込書と、審判証(現在)の顔写真側のコピー、審判実績15試合分以上の REFEREE' DIARY または FUTSAL REFEREE NOTE 審判記録用紙コピーを添付し、郵送で申し込みをしてください。

- ② 受験費用：2,000円

(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)

※ 詳細等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。

## ～ アンケート結果のご報告 ～

Web版のみで試行リリースしましたREFEREE NEWS4月号で、アンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。結果については、下記アドレス、またはこちらのQRコードよりご覧いただけます。  
<https://goo.gl/cw6WGn>



## 2018年度更新講習会お知らせ（フットサル）

（公社）千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、『Kickoff』でご確認下さい。

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄り駅	募集人数	駐車場	講習会費
8月19日 (日)	9:00～ 17:00	9:00～ 17:00	実技	千葉県総合運動場 体育館	スポーツセンター駅	F2 6名 F3 2名 F4 8名	有り	一般 ユース Webで確認
9月23日 (日)	9:00～ 17:00	10:00～ 17:00	実技	千葉県総合運動場 体育館	スポーツセンター駅	F2 4名 F3 4名 F4 8名	有り	一般 ユース Webで確認
9月29日 (土)	9:00～ 17:00	10:00～ 17:00	実技	千葉県総合運動場 体育館	スポーツセンター駅	F2 2名 F3 10名 F4 10名	有り	一般 ユース Webで確認
11月11日 (日)	9:00～ 17:00	10:00～ 17:00	実技	浜野パデル&フットサル晴れのち晴れ	浜野駅	F3 10名 F4 10名	有り	一般 ユース Webで確認

### 帯同審判員対象フォローアップ研修会

リーグ担当者と日程の調整中(決まり次第リーグの担当者よりチームにご連絡いたします)

### カテゴリー審判員対象研修会

7月28日(土)調整中

10月 開催予定

※決まり次第Webの方に詳細をアップいたします。

### 広告主さま募集しています

- 千葉県内約1万名の審判員に年4回発行しているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。
- 募集枠は、1枠（1枠タテ55mm×ヨコ85mm）。
- この枠が1枠の大きさの目安です。  
詳細、お申込みは（公社）千葉県サッカー協会事務局（TEL 043-310-4888）にご連絡をお願いいたします。



### 編集後記

2018年度永年功労表彰の表彰者の皆さま、誠におめでとうございます。私も幼稚園の息子と見よう見まねでサッカーを始めたのがきっかけで、その後に審判資格を取り来年で約20年になります。やはり、何歳になってもサッカーに関わっていただけるというのが審判の魅力ではないか？と皆さまを見ていて思いますし、現在は社会人になった息子と今でも共通の話題が持てるサッカーに感謝です。 (HASE)

### レフェリーニュース編集員

染田 洋

唐崎 敦好

木川 綾

長谷川 鉄哉

公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会

E-mail: cfarc.somu@gmail.com



<http://cfa-referee.lolipop.jp/>